

DAYTONA®

12V Switching Battery Charger バッテリーチャージャー 取扱説明書

■ ご使用前に必ず、ご確認ください。 ■

※説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※商品の保証については保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書とレシート又はご購入の証明が出来るものと一緒に保管してください。

■ 安全上のご注意 ■

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。



警告

要件を満たさずに使用しますと、死亡または重症に至る可能性が想定される場合を示してあります。



注意

要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。



警告



禁止

- 鉛バッテリー以外の電池を充電しないでください。また、バッテリー充電以外(直流電源)に使用しないでください。充電器が過熱し、バッテリーの液漏れ・発熱・爆発の原因になります。
- 本器は二輪自動車12Vバッテリー専用です。リチウムバッテリー等には使用できません。
- ガソリン・オイルなどの可燃物の周辺や法令で第一種、第二種危険場所に指定されている場所では使用しないでください。火災や引火爆発の原因となります。
- 直射日光下な発熱体の近くなど高温の場所では使用しないでください。充電器の過熱・焼損、バッテリーの液漏れ・発熱・変形の原因になる恐れがあります。
- 振動・塩害・化学性ガス害の受けやすい場所での保管や使用はしないでください。漏電・感電や故障の原因になる恐れがあります。
- 本器の交流入力力は100Vです。指定以外の電源電圧で使用しないでください。充電器が過熱し、感電・ケガの原因になる恐れがあります。
- 電源コードはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。また、使用しない時は、プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが破損し感電・発煙・発火・火災やケガの原因になる恐れがあります。



破裂注意



火気厳禁

- タバコなど火の気のある場所、風通しの悪い場所では使用しないでください。バッテリーが引火爆発する恐れがあります。
- 充電中のバッテリーは爆発性のガスが発生します、常に換気をしてください。



注意



実施

- 使用しない時は、必ず電源コードを抜いてください。また、充電停止時は、電源コードを抜いてからクランプを外してください。接続順序を間違えると発生するスパーク火花によりバッテリーが爆発する原因になります。
- クランプはバッテリーの端子に正しく接続してください。充電器が過熱し、バッテリーが爆発する原因になります。バッテリープラス端子に赤クランプを接続、バッテリーマイナス端子に黒クランプを確実に接続してください。
- バッテリーへの接続を外す際は必ずアース側から行ってください。
- 充電中は、定期的にバッテリーの状態を確認してください。



分解禁止

- 分解したり、改造したりしないでください。発熱・発火・火災や感電・ケガの原因となります。分解、改造した場合は保証対象外となります。
- 車両接続コードのヒューズケースを強く締めすぎないでください。破損する恐れがあります。



水濡れ注意

- 本器は完全防水ではありません。湿度の極端に高い場所、雨、雪などの水分のかかる場所での使用は避けてください。漏電・感電・充電器破損の原因になる恐れがあります。



その他

- 充電中、保管の際は、幼児の手の届かないところで行ってください。
- 異常や不具合が生じた場合は、直ちに使用をやめ、お買い求め頂いた販売店に相談してください。
- バッテリー液が衣服、車体などに付着した場合、直ちに清水と石鹸で洗い流してください。万一皮膚や目に付着した際には、清水で10分以上洗い専門医の診察を受けてください。
- 本器の上に物を置いたり、近くにものを置かないようにしてください。
- 本器は完全に劣化したバッテリーを復活させることはできません。
- 車載状態でバッテリーを充電する際には、必ず車両マニュアル、サービスデーター等で確認の上使用してください。

商品仕様

P2

対応バッテリーサイズ
二輪:2.3Ah~28Ah

入力AC100V 50/60Hz
出力DC12V 12V/1.25A

本体サイズ
幅:73mm高さ:48mm長さ:167mm
本体重量:335g

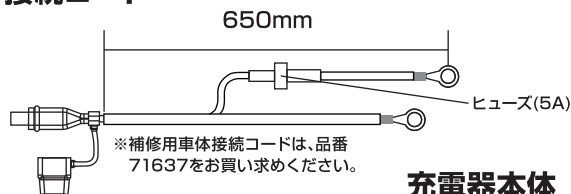
商品特長

5ステージ充電でバッテリーの状態に合わせて充電を行ないます。
フロート充電式で充電完了時は自動で充電をストップし、電圧が下がると自動で充電を開始します。
バッテリーを外してから充電する必要はありません。装着状態からでも充電ができます。
※車載状態でバッテリーを充電する際は、必ず車両マニュアル、サービスデーター等で電装系へ影響が出ないことを確認してからご使用ください。
※車載状態で充電する際は、車両個体差により正確に良否判定できない場合があります。バッテリーを外して試してください。

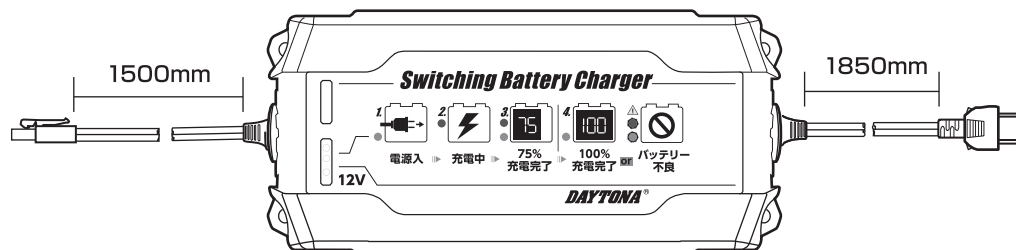
- 本体はIP65相当の防滴・防塵仕様。
※粉塵は侵入せず、いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けない。
- サルフェーション除去機能付き。
- ワンタッチ充電が可能。車体接続コード付き。
- 逆接続防止、過充電防止機能付き。
- 対応バッテリー容量:二輪自動車2.3Ah~28Ah/10HR
- 対応バッテリー種類:ベント型バッテリー、シールドバッテリー、VRLAバッテリー、ジェルバッテリー
※リチウムバッテリーは使用不可。

商品セット内容

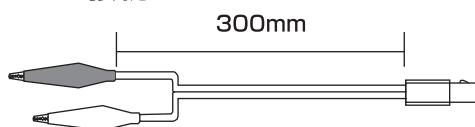
車体接続コード



充電器本体



クランプ接続コード



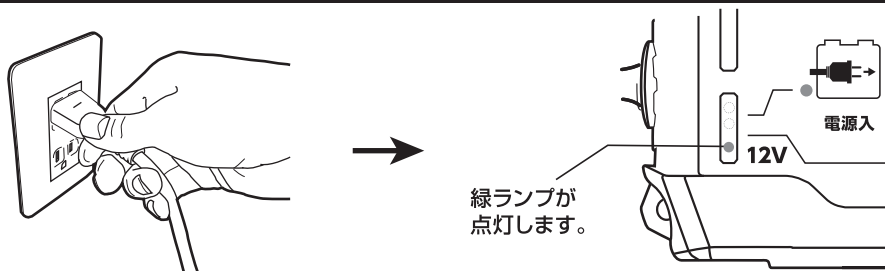
使用方法

P3

充電器取扱手順

※開放型バッテリーを充電する際は、バッテリー液が規定量入っているか確認してから充電をしてください。

1. 本体の電源プラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。



※電源プラグを差した時は必ず緑ランプが点灯します。

2. 接続コードを使用し、バッテリーに接続します。

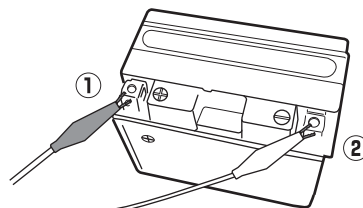
各接続コードの接続手順は以下の通りになります。

※バッテリーの位置は各車種のサービスマニュアルをご確認ください。

クランプ接続コードを使用した場合

充電器本体にクランプ接続コードを繋げます。

- ①バッテリーのプラス端子に赤クランプを接続させます。
- ②バッテリーのマイナス端子に黒クランプを接続させます。
- ③充電が開始します。

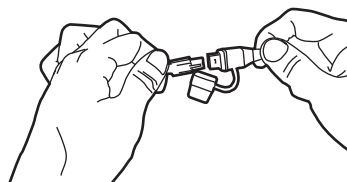


⚠注意 プラス端子に接続してからマイナス端子に接続してください。

車体接続コードを使用した場合

あらかじめ車体バッテリーに接続コードを取り付けます。

- ①バッテリーのプラス端子に赤コードの丸端子を接続させます。
- ②バッテリーのマイナス端子に黒コードの丸端子を接続させます。
- ③中間コネクターを接続することで充電が開始します。



3. 充電が完了したら、充電器を取り外します。

- ①電源プラグを家庭用電源コンセントから外します。

- ②バイクと充電器との接続を外します。

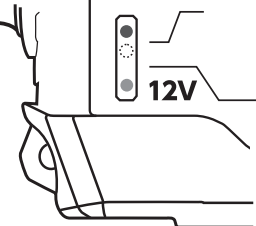
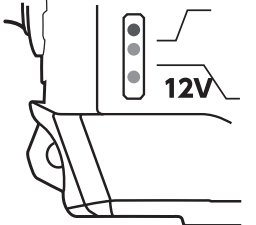
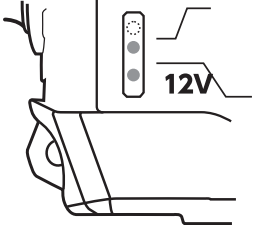
クランプ接続コードを使用した場合

マイナス端子から黒クランプを外してからプラス端子から赤クランプを外します。

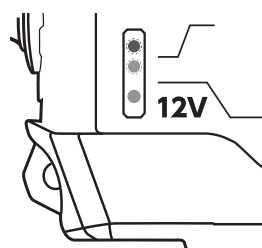
車体接続コードを使用している場合

中間コネクターを外します。

LEDランプの表示について

01.Step 充電開始	赤ランプ点灯  サルフェーション除去 バッテリーの状態が劣化している場合はパルス電流を流し、バッテリーの再生を試みます。 ステップチャージ ステップチャージ中は、電圧を14.8Vまで一定の電流で75%まで充電を行います。最大で36時間充電を続けます。 この二つの充電工程中には赤ランプが点灯します。
02.Step 75% 充電完了	赤と緑ランプ点灯  セーフティーチャージ 75%以降はバッテリーの負担を軽減するため、ゆっくり満充電まで充電させます。 ストップ判定 バッテリーの充電が完了後、充電をストップさせ電圧の測定を行います。 この二つの充電工程中には赤ランプと緑ランプが同時点灯します。
03.Step 100% 充電完了	緑ランプ点灯  メンテナンスチャージ 充電が完了し、バッテリーに異常が無い場合、緑ランプが点灯します。 バッテリーの自己放電により、電圧が下がった場合、自動で充電を開始します。

赤と緑ランプが両方点滅（バッテリー不良判定）

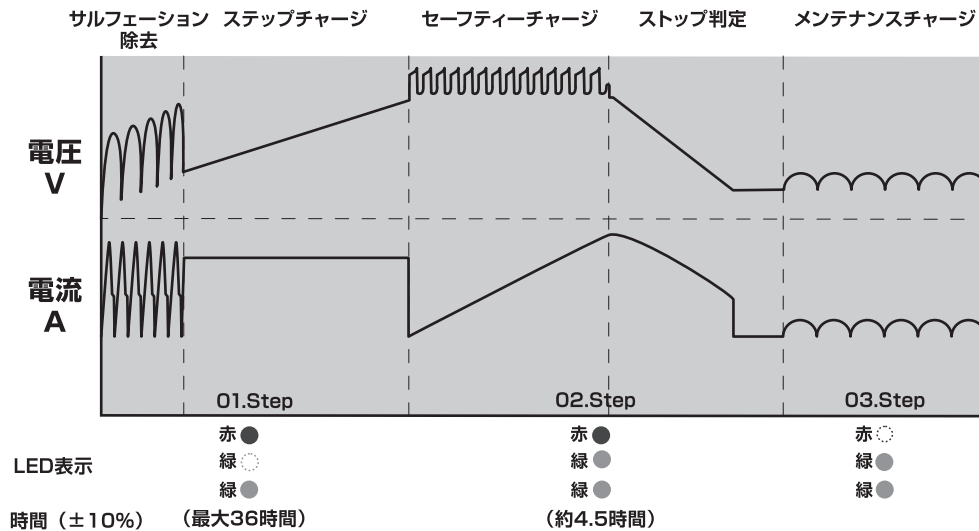


- 充電を開始してからしばらくして赤ランプと緑ランプが点滅した場合**
- 4時間充電を行なったが、12V以上電圧が上がらないなど。バッテリーが劣化している可能性があります。交換をオススメします。
 - 車載状態で充電する際は、車両個体差により正確に良否判定できない場合があります。バッテリーを外して試してください。
- 対象のバッテリーが大きい。又は小さい。電圧が高い。または低い。**
- 二輪12V車専用です。6V、24Vバッテリーは充電できません。
 - 二輪12V車バッテリーで、6V以下または16V以上では充電を開始しません。

充電ステップ

P5

■5ステージ充電プログラムイメージ



■サルフェーション除去

バッテリーの状態が劣化している場合はパルス電流を流し、バッテリーの再生を試みます。

■ステップチャージ

ステップチャージ中は、電圧を14.8Vまで一定の電流で75%まで充電を行います。サルフェーション除去と合わせて最大で36時間充電を続けます。

■セーフティーチャージ

75%以降はバッテリーの負担を軽減するため、ゆっくり満充電まで充電させます。

■ストップ判定

バッテリーの充電が完了後、充電をストップさせ電圧の測定をし、良否判定を行います。

■メンテナンスチャージ

充電が完了したバッテリーを監視します。自己放電により電圧が下がった場合、自動で充電を開始します。

故障かな？

症状	原因と対処
充電してもバッテリー電圧が上がらない。	●バッテリー寿命の可能性があります。バッテリー寿命の場合、充電しても電気容量は殆ど回復されません。バッテリー電圧が低い、セルが回らずエンジンが掛からない場合は、バッテリーの交換をお勧めします。
充電が開始しない。	●家庭用電源コンセントが接続されていない場合があります。 ●プラス接続とマイナス接続が逆に接続している。 ●逆接続されているもしくは、バッテリーの電圧が著しく低い可能性があります。バッテリー電圧を確認してください。 ●バッテリー不良判定（赤と緑のランプが点滅している。）されると充電を開始しません。バッテリーの交換をお勧めします。

保証規定

P6

保証期間

ご購入日より1年を保証期間といたします。

保証対象

製造上あるいは材質上の不具合により使用不可能となったもの。(バッテリー側の不具合によるものは適応除外)

保証期間内であっても下記の場合、保証は適用されません。

- ①保証書欄が未記入の場合。
- ②天災、火災、地震、海難、動乱などによる充電器の破損、故障、機能低下。
- ③使用上の酷使、手入れ不十分、過失または事故によって生じた不具合と認められる場合
(ア)ケースの変形、破損したもの。
(イ)バッテリー側の不具合により生じた事故・故障。
(ウ)充電器を分解、改造した場合。
(エ)湿気などによる水没。
- ④車両・バッテリー自体の原因による場合。
- ⑤不具合現品の提示がない場合。

保証できない事項

次に示す費用は負担いたしません。

- ①発生した不具合によって破損した本品以外の部品代金、修理工賃、整備等の費用。
- ②商品を検査のためお預かりする際に発生する脱着工賃等。
- ③お車を使用できなかったことによる不便さ及び損失等。
(電話代、レンタカー代、運送代、機会損失等)
- ④この保証規定に示す以外の費用、保証等。

■ 保証書 ■

この度は、当社充電器をご購入いただきありがとうございます。

この商品は、当社の厳密な検査を経て出荷されておりますが、万が一通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する商品の故障が起きた場合、点検・調査の上「保証規定」に従い、無償交換させていただきます。

●お客様記入欄(ご購入時に記入ください)

商品名 12Vバッテリーチャージャー	商品番号 95027
ご購入年月日	年 月 日
使用車種・年式・フレームNo.	

●販売店記入欄

販売店名・住所	
電話番号 ()	-
販売年月日	年 月 日
不具合発生日	年 月 日

※お願い お買い上げいただいた際に、販売店の方に「販売店記入欄」を記入いただくか、使用期間、購入日を証明できるものを必ず添付してください。提示されていない場合は無償交換いたしかねます。

東証JASDAQ上場

株式会社

デイトナ

お客様相談窓口 ☎ 0120-60-4955

デイトナ製品についてのご質問、ご意見をフリーダイヤルで受け付けております。

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805 <http://www.daytona.co.jp>

D1955